

JOMON ART PROJECT

募

八ヶ岳山麓に脈打つ「縄文」。
「縄文」をテーマとした
作品を募集します。

茅野市民館10周年記念事業

縄

文

ART INSTALLATION

アートプロジェクト

アート・インスタレーション作品募集

1 | 作家部門 2 | 一般部門

茅野市民館10周年記念事業
縄文アートプロジェクト

アート・インスタレーション

2015年11月19日[木] - 11月23日[月・祝]

「縄文」をテーマとする公募作品(作家部門、一般部門)

茅野市尖石縄文考古館所蔵資料/ワークショップ作品/
茅野市内小中学生作品/公募写真(「茅野といえば、こんな風景」)

●舞台公演「となりの縄文人」

2015年11月22日[日]、23日[月・祝]

集

「茅野市民館10周年記念事業
縄文アートプロジェクト」において、
2015年11月に開催する
アート・インスタレーションでは、
「縄文」をテーマとする
作品を公募します。
茅野市民館/茅野市美術館で、
作品を展示してみませんか？

2015.11.19-23

IN CHINNO

TO THE WORLD

Jomon Art Project

茅野市民館10周年記念事業 縄文アートプロジェクト

ccc

10th Anniversary

テーマ

スケジュール

縄文

募集受付(エントリー期間)

2015年9月20日[日]-11月3日[火・祝]

作品搬入

2015年11月15日[日] 18:00-22:00

16日[月] 9:00-12:00 ※11月16日(月)午後に展示作業を行いません。

展示日時

2015年11月19日[木]-11月23日[月・祝]

茅野市美術館企画展示室、茅野市民館イベントスペース 10:00-18:00(最終日は17:00まで)
茅野市民館ロビー、中庭など 9:00-22:00(最終日は17:00まで)

撤収日時

2015年11月23日[月・祝] 17:30-22:00

募集要項

応募資格

「縄文」をテーマとした作品を制作・出品できる方

応募方法

1|作家部門

作家活動をしている方

エントリーシートと、A4サイズ3枚以内でポートフォリオ(プロフィールを含む)をご提出ください。ポートフォリオは返却できません。

2|一般部門

2000年4月1日以前に生まれた方

エントリーシートのみご提出ください。

※エントリーシートには、氏名、生年月日、性別、住所、連絡先、展示予定作品(内容、大きさなど)、展示希望場所、搬入方法、略歴を記載いただけます。

※下記より、エントリーシートをダウンロードしてください。茅野市民館事務室でも、配布をしています。

<http://www.chinoshiminkan.jp/jomon/>

展示場所

茅野市美術館企画展示室、
その他の茅野市民館内のスペース
(ロビー、中庭、イベントスペースなど)

募集人数

1|作家部門：15名程度

2|一般部門：15名程度

※定員になり次第、募集を終了します。

費用

出品料無料

応募規定

- ・応募点数は1点です(組作品の場合は複数可)。
- ・大型作品、組作品の出品を希望される方は、事前にお問合せください。
- ・大型、および複雑な作品については、出品者が展示作業を負担してください。
- ・作品の搬入時に、作品名と作品のコンセプト(200文字程度まで)をご提出ください。
- ・作品の展示・撤収に際し、宅配便などの利用を希望される方は、事前に確認させていただきます。宅配代金は出品者の負担です。
- ・公開制作を希望される方は、事前にお問合せください。
- ・作品は慎重に取り扱いますが、万一破損等が生じても、主催者はその責を負いません。
- ・会場での作品販売、およびそれに類することはできません。
- ・茅野市美術館企画展示室内での展示場所は、主催者側で調整のうえ決定します。
- ・その他の茅野市民館内(ロビー、中庭、イベントスペースなど)での展示については、希望場所をエントリーシートに記載してください。主催者側で調整のうえ決定します。
- ・公の秩序を乱し、または善良な風俗を害するおそれが認められる場合、主催者側が不適当と認める場合は、展示ができません。

応募資料送付先

〒391-0002

長野県茅野市塚原一丁目1番1号

茅野市民館10周年記念事業

縄文アートプロジェクト実行委員会

アート・インスタレーション係

お問い合わせ

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号

茅野市民館10周年記念事業

縄文アートプロジェクト実行委員会

アート・インスタレーション係(前田)

Tel:0266-82-8222 休館日:毎週火曜日

(ただし火曜日が祝日の場合は、その直後の休日でない日)

縄文アートプロジェクトとは?

「市民一人ひとりが主人公になれる場」として、2005年に誕生した茅野市民館(Chino Cultural Complex)。「市民の館」である文化複合施設で、この地に暮らす人たちが、さまざまなものごとに触れ、感じ、思い描き、知恵を分かち合い、関わり合い、それぞれの力を発揮して、文化・芸術の“ものづくり”を実践してきました。

「縄文アートプロジェクト」では、2015年に10年の節目を迎えた茅野市民館で、茅野の源にある「縄文」[八ヶ岳]をテーマに、市民力による表現・創造を発信します。市民が3年がかりで紡いできたパフォーマンス・アーツ(実演芸術)の公演と、アート・インスタレーション(アート作品の展示)を11月に開催します。また、催事に合わせ、飲食交流のコミュニティスペース「縄文マルシェ」を開き、皆さまをお迎えします。

おおらかに天を仰ぐ八ヶ岳のふもとから、五千年の時を継いできた縄文のDNA=遺伝子。過去と未来をつなぐ「いま、ここ」からのメッセージをお届けします。

茅野市民館 10周年記念事業

縄文アートプロジェクト

2015年11月19日[木]-23日[月・祝]

茅野市民館

舞台公演「となりの縄文人」

11月22日[日]、23日[月・祝]

アート・インスタレーション

11月19日[木]-23日[月・祝]

主催:茅野市民館10周年記念事業

縄文アートプロジェクト実行委員会